

▼ 編集後記

NHK紅白歌合戦に出場した歌の歌詞を年代ごと
にランキングし、時代と共に言葉がどう変化し
ているのかテレビで特集されていました。1970
年代の1位は恋、2位は人、3位は女。1980年代の
1位は心、2位は夢、3位は涙。1990年代の1位は
夢、2位は愛、3位は涙。2000年代に入り、1位は
今、2位は空、3位は夢。2010年代の1位は未来、
2位は信じる、3位は明日。2000年代から2010
年代にかけて特に大きく変化していました。時
代とは人の心の変化です。今年は震災から本格
的な復興の年。「未来を信じ明日へ向かって一
歩を踏み出す年」にしたいものです。<K.T>

この会報のお問合せは

溝口幸治事務所

人吉市駒井田町 1952-34

tel 0966-22-5800

fax 0966-22-5802

http://www.k-mizoguchi.com

E-mail:office@k-mizoguchi.com



発行 溝口幸治事務所
記載責任者 富山孝治

みぞぐち幸治後援会 所在地

ACCESS MAP

●○○●……信号機

人吉LC

ケンタッキー

吉村皮膚科

農免道路

山田川

ローソン

ほっかほっか亭

ココ

JR人吉駅

サンロード 相良藩店

熊本復旧・復興4カ年戦略

【主な事項】

[戦略の期間:平成31年度まで]

基本理念

災害に強く誇れる資産を次代につなぎ
夢にあふれる新たな熊本の創造

県民の総力を結集し、将来世代にわたる県民総幸福量を最大化する

基本目標

1 災害に強く
県民が夢と誇り
を持ち安心して
暮らし続ける
熊本の創造

2 熊本を支える
力強い産業の復
活・発展と、魅力
ある雇用の創出

3 熊本への人の
流れの再生・
加速化と、人材
流出の抑制

4 県民の結婚・
出産・子育ての
希望の実現

○県民総幸福量を
70ポイント

○社会減を
1,430人に半減

○5年間の出生数を
77,350人

取組みの方向性と実現に向けた施策

1 安心で希望に満ちた暮らしの創造 ～安心・希望を叶える～

施策1 家族や地域の強い絆が息づく地域づくり

- ◆「すまい」再建・災害公営住宅建設・住宅耐震化・宅地復旧の推進
- ◆「みんなの家」整備などコミュニティ形成支援
- ◆「地域支え合いセンター」設置・運営支援
- ◆南阿蘇村立野地区寄添支援、東海大学阿蘇キャンパス再開支援
- ◆買い物弱者や三世帯同居の支援など集落生活圏形成の推進

施策2 安全安心で暮らし学べる生活環境づくり

- ◆被災者や生活困窮者の生活再建支援
- ◆学校の耐震化、防災拠点・避難所としての機能整備
- ◆民間団体等と連携した子供の居場所づくり等の支援
- ◆女性が輝き活躍できる環境整備、若者・高齢者・障がい者の活躍促進

施策3 あらゆる状況に備える医療・福祉提供体制の構築

- ◆医療・社会福祉施設の耐震化など防災対策促進
- ◆「くまもと暮らし安心システム」(地域包括ケア等)の構築
- ◆結婚・妊娠・出産・子育てのステージに応じた支援
- ◆多子世帯の保育料軽減措置の拡充

2 未来へつなぐ資産の創造 ～未来の礎を築く～

施策4 災害に負けない基盤づくり

- ◆幹線道路ネットワークの整備などリダンダンシーの確保
- ◆道路、河川等の社会資本等の強化
- ◆防災拠点となる庁舎等の耐震化・機能充実
- ◆震災ミュージアム等のあり方検討

施策5 地域の特性を活かした拠点・まち・観光地域づくり

- ◆熊本都市圏東部地域等の復興のまちづくり
- ◆「九州を支える広域防災拠点構想」に基づく拠点施設機能強化
- ◆地域資源の発掘・磨き上げ等による観光地域づくり
- ◆「やつしろ物流拠点構想」の具体化に向けた検討
- ◆福岡に通勤可能な県北地域など地域の魅力を活かした取組みの支援
- ◆“熊本コネクション”を活用した移住・定住の促進

施策6 くまもとの誇りの回復と宝の継承

- ◆熊本城や阿蘇神社など文化財の修復
- ◆阿蘇の草原再生、地下水と土を育む取組みの推進
- ◆万田坑、三角西港、崎津集落、人吉球磨地域の相良700年の文化、菊池川流域の米作りの歴史などを活用した地域づくり
- ◆有明海・八代海の再生に向けた取組みの推進

3 次代を担う力強い地域産業の創造 ～地域の活力と雇用を再生する～

施策7 競争力ある農林水産業の実現

- ◆農地の大区画化、農地集積、「熊本広域農場構想」の展開
- ◆熊本型農業者育成の仕組み構築、収益性の高い次世代型農業の展開
- ◆森林経営強化、流通体制整備、CLT等の新技術活用による需要拡大
- ◆漁場の環境改善、リサイクル等の協業化推進、新たな養殖技術の確立
- ◆選果場等の再編整備、農林水産物のPR、学校給食等での地産地消
- ◆中山間地域のしごとづくりの推進
- ◆「県南フードバレー構想」に基づく取組みの支援

施策8 県経済を支える企業の再生・発展

- ◆ICT・IoT・AI活用によるサービス産業をはじめとした企業の生産性向上
- ◆リーディング企業の創出及び株式上場の支援
- ◆半導体・自動車関連や医療・食品関連等の成長分野を対象にした企業誘致
- ◆事業継続計画(BCP)策定による災害に強い体制構築の促進

施策9 自然共生型産業を核としたオープンイノベーション機能の確立

- ◆自然共生型産業(アグリ・バイオ・ヘルスケア等)など新事業創出支援
- ◆クラウドファンディングを活用した「ふるさと投資」による企業支援
- ◆水俣・芦北地域雇用創造協議会などの地域資源のブランド化支援

施策10 地域資源を活かす観光産業の革新・成長

- ◆熊本城の復元過程を活用したツアー等による新たな誘客の促進
- ◆「くまもと版DMO」による滞在型観光の更なる推進
- ◆ホテル・旅館等の復旧と高付加価値化の取組みの支援

施策11 地域を支え次代を担う人材確保・育成

- ◆UJターン就職支援センターによる人材確保
- ◆ブライツ企業の認定による若者の県内企業への就職促進
- ◆医療・福祉、建設・交通分野など地域を支える人材の確保・育成
- ◆高等教育機関と連携した水俣環境アカデミアの取組みの支援

4 世界とつながる新たな熊本の創造 ～世界に挑み、世界を拓く～

施策12 空港・港の機能向上によるアジアに開くゲートウェイ化

- ◆「大空港構想 NextStage」に基づく空港の機能強化等の推進
- ◆年間70隻以上のクルーズ船寄港実現と県内各地への効果波及
- ◆耐震強化岸壁の整備など熊本港・八代港の海外展開拠点化の推進

施策13 世界と熊本をつなぐヒト・モノの流れの創出

- ◆くまモンを活用した「KUMAMOTO ブランド」の世界展開
- ◆女子ハンドボール世界選手権大会やラグビーワールドカップの開催
- ◆“英語教育日本一”、留学・進学支援によるグローバル人材育成

川辺川ダム問題・水俣病問題・TPPへの対応 及び 適切な行財政運営